

福井県感染症発生動向調査速報

＜＜令和2年＞＞

＜週報＞ 第39週（令和2年9月21日～9月27日）

発行日：令和2年9月30日

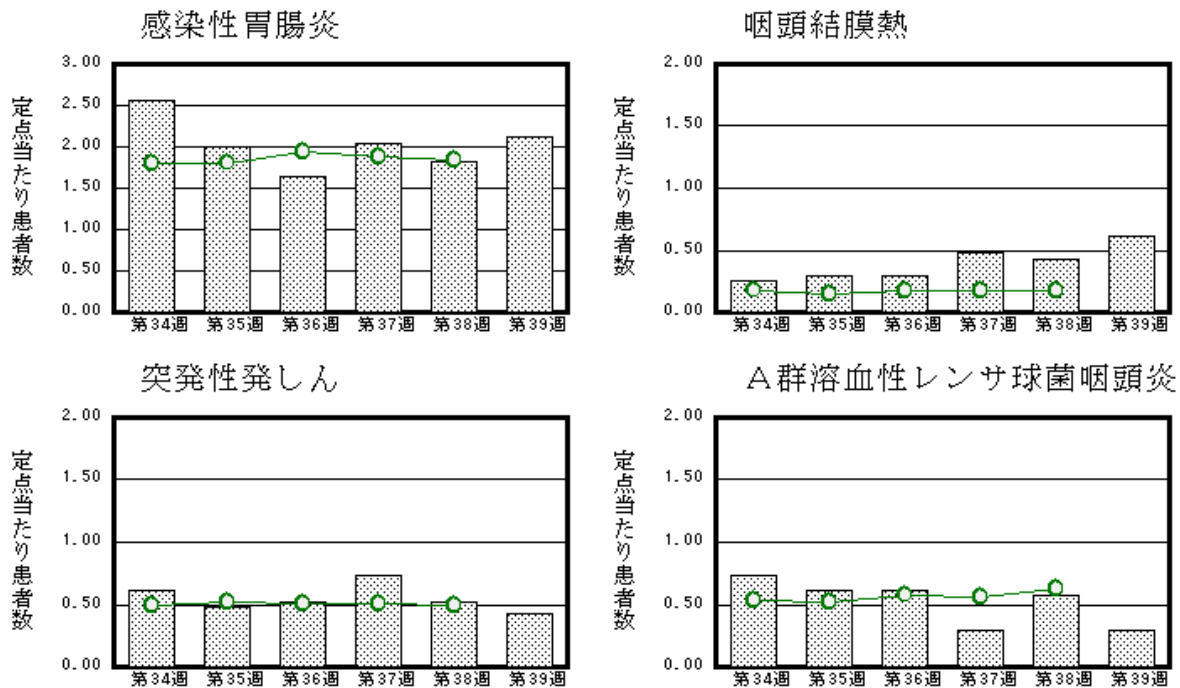
発行：福井県健康福祉部保健予防課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎49名(2.13名) ②咽頭結膜熱14名(0.61名) ③突発性発しん10名(0.43名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎7名(0.30名) ⑤ヘルパンギーナ4名(0.17名)、流行性耳下腺炎4名(0.17名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(49名) ②咽頭結膜熱(14名) ③突発性発しん(10名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(7名) ⑤ヘルパンギーナ(4名)、流行性耳下腺炎(4名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は49名です。定点当たり報告数は増加しました(1.83名→2.13名)。地域別にみると、福井市地区2.71名、丹南地区2.40名、坂井地区2.33名、二州地区2.33名、若狭地区1.50名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は14名です。定点当たり報告数は増加しました(0.43名→0.61名)。地域別にみると、奥越地区2.00名、坂井地区1.33名、若狭地区1.00名、丹南地区0.60名、二州地区0.33名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は10名です。定点当たり報告数は減少しました(0.52名→0.43名)。地域別にみると、若狭地区1.50名、二州地区0.67名、福井市地区0.43名、丹南地区0.40名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は7名です。定点当たり報告数は減少しました(0.57名→0.30名)。地域別にみると、二州地区0.67名、福井市地区0.43名、坂井地区0.33名、丹南地区0.20名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◆感染症週報全国版の要点

2020年第36週号(8月31日～9月6日)

発生動向総覧	＜第36週＞咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した
注目すべき感染症	＜今週は該当記事はありません＞
感染症関連情報	◆病原体情報 病原微生物検出情報(IASR) ◆海外感染症情報 厚生労働省検疫所(FORTH) ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について/風疹に関する疫学情報(2020年9月9日現在)
速報	＜今週は該当記事はありません＞

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

※ ◆感染症週報全国版の要点は、令和2年9月29日現在で最新のものです。

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：報告はありませんでした。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症全数把握対象：急性脳炎*1（福井市1名）、梅毒（福井市1名）の報告がありました。
 *1（ウエストナイル脳炎・西部ウマ脳炎・ダニ媒介性脳炎・頭部ウマ脳炎・日本脳炎・ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く）

類型	病名	年齢							
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	
5類	急性脳炎		1						
	梅毒					1			

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和2年 第39週 令和2年9月21日(月)～令和2年9月27日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(38週)
インフルエンザ (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)										4 0.00
小児科 (23)	RSウイルス感染症										230 0.07
	咽頭結膜熱			4 1.33	4 2.00	3 0.60	1 0.33	2 1.00	14 0.61	10 0.43	541 0.17
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3 0.43		1 0.33		1 0.20	2 0.67		7 0.30	13 0.57	1945 0.63
	感染性胃腸炎	19 2.71		7 2.33	1 0.50	12 2.40	7 2.33	3 1.50	49 2.13	42 1.83	5698 1.84
	水痘	1 0.14							1 0.04	4 0.17	375 0.12
	手足口病									1 0.04	383 0.12
	伝染性紅斑										38 0.01
	突発性発しん	3 0.43					2 0.40	2 0.67	3 1.50	10 0.43	1521 0.49
	ヘルパンギーナ	1 0.14							3 1.50	4 0.17	1081 0.35
	流行性耳下腺炎		2 2.00				2 0.40		4 0.17	2 0.09	178 0.06
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*		*	*			2 0.00
	流行性角結膜炎										154 0.23
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										10 0.02
	無菌性髄膜炎										7 0.01
	マイコプラズマ肺炎		*	*							29 0.06
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)										
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										2 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)										

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和2年第39週 令和2年9月21日(月)～令和2年9月27日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月								1			～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月		1		3				4			～11ヶ月									
1歳		1歳		8	1	11				5	3		1歳									
2歳		2歳			1	6					1		2歳									
3歳		3歳		1		5						1	3歳									
4歳		4歳		2		4							4歳									
5歳		5歳		1		5							5歳									
6歳		6歳			1								6歳									
7歳		7歳				1							7歳									
8歳		8歳		1	1	2						1	8歳									
9歳		9歳			1	3							9歳									
10～14歳		10～14歳			1	6	1					1	10～14歳									
15～19歳		15～19歳				1						1	15～19歳									
20～29歳		20歳以上			1	2							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計		14	7	49	1			10	4	4	合 計									
前期計		前期計		10	13	42	4	1		12	1	2	前期計									
当期間/前期	***	当期間/前期	***	1.4	0.54	1.17	0.25		***	0.83	4	2	当期間/前期	***	***	***	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数		4	-6	7	-3	-1		-2	3	2	増減数									

***は前期計が"0"のとき